

Q&A

Q 黒土を使うとどのような効果があるのですか？

A 黒土の中に含まれているバクテリアなどの微生物によって生ごみを分解します。

Q どのような場所に置くといいのでしょうか？

A 日光によく当たる風通しの良い場所がベストです。土の温度が高いほど微生物が元気になり分解が進みやすくなります。

Q 入れていいものを教えてください

A 野菜や果物、魚、肉、カレーなど余ったものなど。

生野菜や柑橘系の果物の皮、魚類の骨などは分解しにくいです。細かくして土に入れることで分解しやすくなります。

Q 早く分解させる方法がありますか。

A 生ごみ処理器に入れる前に細かくし、黒土としっかり混ぜることで分解しやすくなります。

Q 臭い、虫が湧く。

A 生ごみが表面に出ていると匂いが発生し、虫が湧く原因となります。生ごみを入れたあとは乾いた土で蓋をするように被せてください。

Q 生ごみが消えない。

A 1回の投入量が多い可能性があります。1回の投入量は500g程度までに行ってください。季節や気温によっても分解スピードが違いますので投入間隔の調整をお願いします。(夏は4日～7日程度、冬は2週間程度)

生ごみを細かくして入れた方が分解しやすくなります。

Q 分解した土は肥料としても使えますか。

A 肥料としても使えます。減ってしまった分の黒土はご自身で補充をお願いします。

Q モニター終了後もキエーロを使いたいです。

A モニター実施期間終了後も引き続きご利用ください。